

月刊 **TENGA** 2018
5.28
創刊号

特集

マスターベーション

全18ヶ国・世界人口の57%を網羅

世界調査 **結果
発表**

<18か国・13,039人に聞いた「マスターベーション世界調査（TENGA Global Self-Pleasure Report）」>

日本は世界最速のマスターベーション早熟国だった！

日本人のマスターベーション初体験年齢は、世界最年少の14.6歳

国内比較では、九州人が13.3歳で最も早熟、関西人が15.1歳で晩成型

株式会社TENGA（東京都港区三田1-7-1、代表取締役社長 松本光一）は、「マスターベーション世界調査（TENGA Global Self-Pleasure Report）」を実施しました。本調査は、ヨーロッパ、北米、南米、アフリカ、アジアの、世界様々な文化圏の18か国を網羅的に対象として実施したもので、18歳から74歳の13,039人にアンケートを行いました。調査対象の18か国の人口を合計すると、世界の総人口の57%にあたります。この規模の人数・国家を対象に行ったグローバル調査は、世界的に見ても初の試みで、TENGAとしても世界を対象とした調査を行うのは今回が初めてです。

〈主な調査結果〉

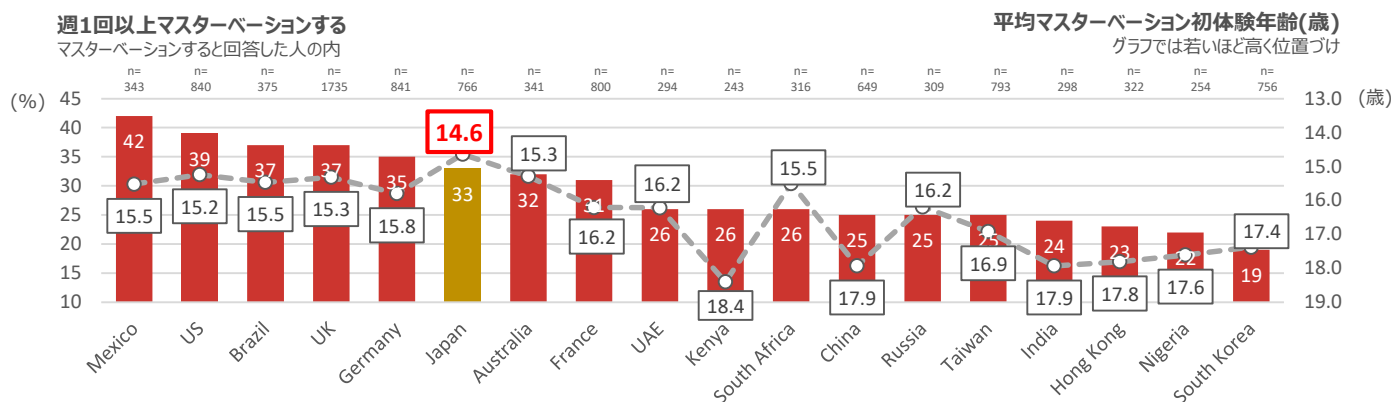
Topics

①

日本人のマスターベーション初体験年齢は、世界で最も若く14.6歳

九州人が最も早熟の13.3歳で、関西人が最も晩成型の15.1歳という結果に！

●マスターベーション初体験年齢（※棒グラフは、週1回以上マスターベーションをする人の割合）



●マスターベーション初体験年齢の国内比較

全体平均	北海道	東北	関東	中部	関西	中国	四国	九州
n=766	n=42	n=42	n=308	n=120	n=127	n=37	n=19	n=67
14.6歳	14.6歳	13.3歳	15.0歳	14.2歳	15.1歳	14.8歳	14.6歳	13.3歳

Topics

②

マスターベーション平均時間、男性15.76分/回、女性12.84分/回

シニアはヤングより7.07分早く、年を重ねるほど、コトを済ませる時間が短いことも明らかに

Topics

③

マスターベーションをする理由TOP5に男女差あり！

男性は“緊張緩和”、女性は“安眠目的”も

Topics

④

マスターベーションの際に思い浮かべる人ランキング

個人名では、福山雅治さん、壇蜜さんの名前が上位に

※調査結果の詳細は、次頁以降をご確認ください。

■ 本件に関するお問い合わせ先

月刊TENGA 広報事務局 | 株式会社パブリックグッド内（東京都渋谷区渋谷1-17-1 TOC第2ビル）

TEL：03-5774-0980 / FAX：03-5774-0981 / MAIL：tengapr@publicgood.co.jp / 担当：森下・山内・菅原・中尾

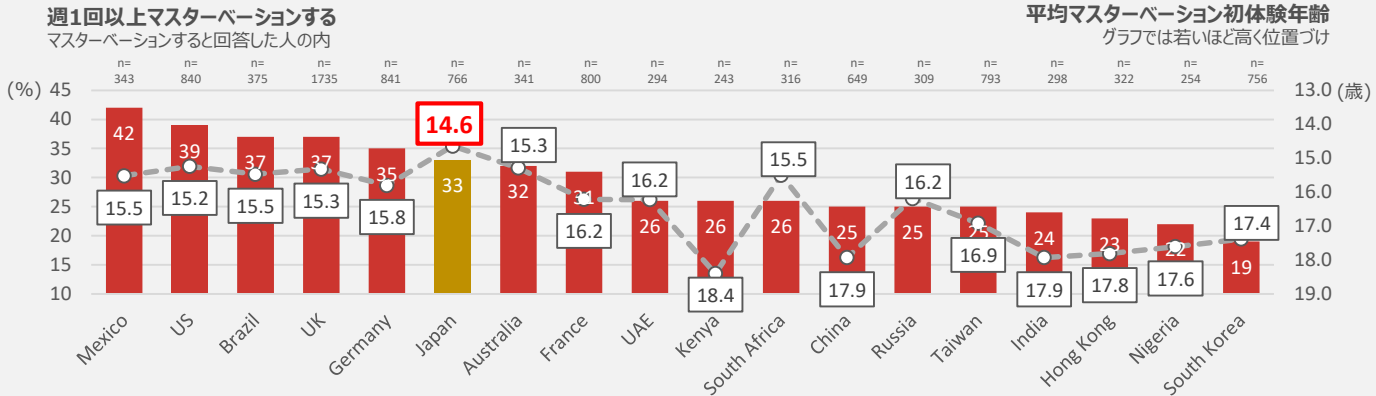
日本人のマスターベーション初体験年齢は、世界で最も若く14.6歳 マスターベーション平均時間、男性15.76分/回、女性12.84分/回

■日本は世界最速のマスターベーション早熟国

日本人の男女1000人（男性483名、女性517名）のうち、マスターベーションをすると回答した766名を対象に、自身のマスターベーションの初体験年齢を聞いたところ、男性平均13.8歳（日本人男性465名）、女性平均15.9歳（日本人女性301名）、**男女平均は14.6歳となり、世界18か国中最も若い年齢でマスターベーションを初体験していることが分かりました。**ちなみに男女別で世界比較すると、日本の男性は世界3位、日本の女性は世界1位という結果になっています。



マスターベーション初体験年齢（棒グラフは、週1回以上マスターベーションをする人の割合）



国内の地域別で見ると、もっとも若い年齢でマスターベーションを初体験している地域は九州地方(13.3歳)で、逆に、最も晩成型なのは関西地方(15.1歳)という結果となりました。関西地方の次に晩成型なのが関東地方(15.0歳)となっていることから、東京・大阪などの主要都市を含む地域よりも、地方エリアの方がマスターベーション経験が早い傾向にあります。

地域	対象人数 (n)	平均年齢 (歳)
全体平均	766	14.6歳
北海道	42	14.6歳
東北	42	13.3歳
関東	308	15.0歳
中部	120	14.2歳
関西	127	15.1歳
中国	37	14.8歳
四国	19	14.6歳
九州	67	13.3歳

■20年で、日本人のマスターベーションの早熟化が進行？

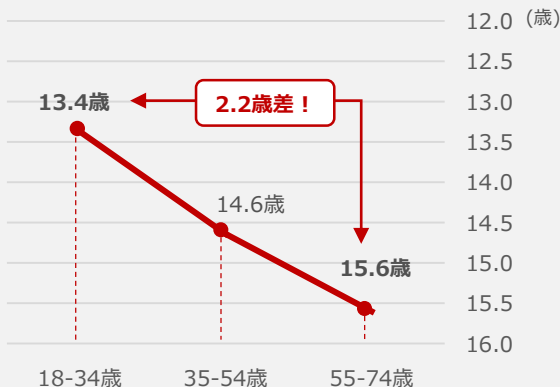
次に、日本人の年齢別での初体験年齢を調べたところ、55歳以上の平均が15.6歳という年齢に対し、34歳以下の平均が13.37歳となり、**マスターベーションの早熟化が進んでいることが推察されました。**

また、日本人が1回のマスターベーションに費やすおよその時間(分)を調べたところ、男性は平均15.76分、女性は12.84分となり、女性の方が2.92分短くなっており、年齢別では、34歳以下が平均18.19分かかるのに対し、55歳以上の人は11.12分と若者よりも7.07分も早く、意外にも(?)年を重ねるほど、コトを済ませる時間が短くなることが分かりました。



年齢別のマスターベーション初体験平均年齢

(日本人男女766名対象) グラフでは若いほど高く位置づけ



1回のマスターベーションに費やす時間

(日本人男女766名対象)

対象	時間 (分)
男性 n=465	15.76分
女性 n=301	12.84分

女性の方が
2.92分短い

対象	時間
18-34歳 n=172	18.90分
34-54歳 n=366	14.72分
55-74歳 n=288	11.21分

シニア層は
ヤング層に比べ
7.07分短い

■本件に関するお問い合わせ先

月刊TENGA 広報事務局 | 株式会社パブリックグッド内 (東京都渋谷区渋谷1-17-1 TOC第2ビル)

TEL : 03-5774-0980 / FAX : 03-5774-0981 / MAIL : tengapr@publicgood.co.jp / 担当 : 森下・山内・菅原・中尾

マスターベーションをする理由TOP5に男女差あり！

男性は「緊張緩和」、女性は「安眠目的」も

■マスターベーション理由に男女差：男性「4位 性的緊張を和らげるため（9%）」、女性「4位 眠りを助けるため（10%）」

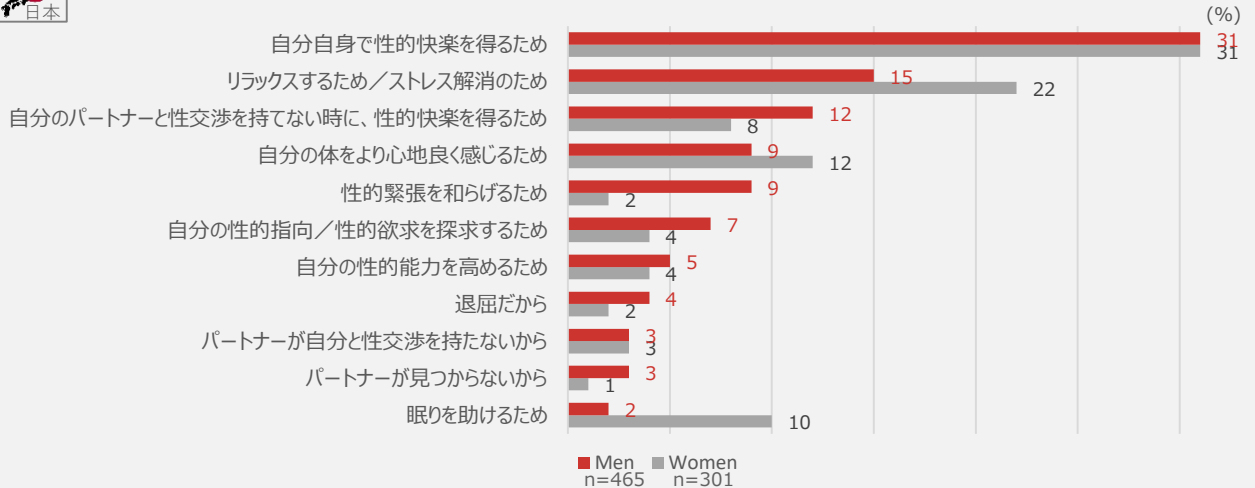
なぜマスターベーションをするのかを探るため、マスターベーションの経験がある日本人男女766名を対象に、マスターベーションをする理由を聞きました。男女ともに最も多かった理由は「自分自身で性的快楽を得るため（男女ともに31%）」となりました。

男女別でマスターベーションをする理由TOP5を見てみると、男性のみTOP5入りしたのは「4位 性的緊張を和らげるため（9%）」、女性のみの場合には「4位 眠りを助けるため（10%）」と男女によって異なる理由がありました。女性の方が男性より、リラックスやストレス解消、眠りを助けるためにマスターベーションをする人が多い傾向にあるようです。



Q: マスターベーションをする理由は？

※マスターベーションをすると回答した人のみ、複数回答



男性の理由TOP5

- 1位 自分自身で性的快楽を得るため 31%
- 2位 リラックスするため/ストレス解消のため 15%
- 3位 自分のパートナーと性交渉を持っていないときに、性的快楽を得るため 12%
- 4位 自分の体を心地良く感じるため 9%
- 4位 性的緊張を和らげるため 9%

女性の理由TOP5

- 1位 自分自身で性的快楽を得るため 31%
- 2位 リラックスするため/ストレス解消のため 22%
- 3位 自分の体を心地良く感じるため 12%
- 4位 眠りを助けるため 10%
- 5位 自分のパートナーと性交渉を持っていないときに、性的快楽を得るため 8%

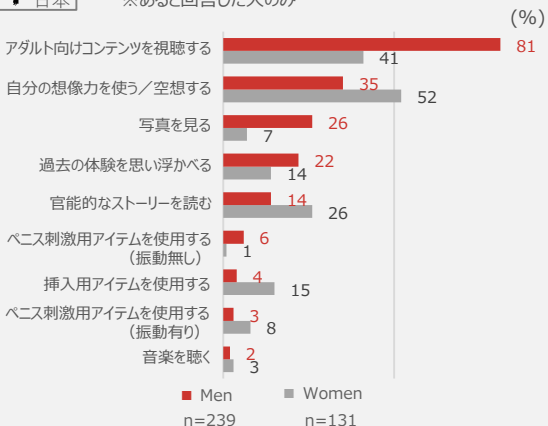
■男女それぞれのオーガズム達成方法

また、「マスターベーションの際、オーガズムに達するために行うこと」の結果にも男女差が見られました。男性1位は「アダルト向けコンテンツを視聴する 81%」で、同じ項目を回答した女性は半分以下の41%でした。また、男性3位は「写真を見る 26%」で、同項目は女性の7位でわずか7%しかいないことから、**男性は女性に比べ視覚から入る刺激を重視していることがうかがえます。** なお、女性は「想像力」や「官能的なストーリー」が男性より高い数値になっています。



Q: マスターベーションの際、オーガズムに達するために毎回、またはほぼ毎回行うことがありますか？

※あると回答した人のみ



ただし、女性も「想像」の力だけに頼るわけではないようです。「あなたにとってマスターベーションを行う際により重要なのは、身体的刺激または視覚的刺激的のどちらですか」の質問結果は以下のとおり。

イマジネーションと身体的刺激の両方が重要と考えているようです。



Q: あなたにとってマスターベーションを行う際に、より重要なのは、身体的刺激または視覚的刺激的のどちらですか？

	身体的刺激	視覚的刺激
男性	49%	51%
女性	73%	27%

n=465 (男性), n=301 (女性)

■本件に関するお問い合わせ先

月刊TENGA 広報事務局 | 株式会社パブリックグッド内 (東京都渋谷区渋谷1-17-1 TOC第2ビル)

TEL : 03-5774-0980 / FAX : 03-5774-0981 / MAIL : tengapr@publicgood.co.jp / 担当 : 森下・山内・菅原・中尾

マスターベーションの際に思い浮かべる人ランキング

個人名では、福山雅治さん、壇蜜さんの名前が上位に

■マスターベーションの際に思い浮かべる日本の有名人は…

前述の調査で、マスターベーションの際に「アダルト向けコンテンツの視聴」したり、「自身の想像力を使う／空想する」という行為が男女ともに上位に挙がっています。そこで、対象者にマスターベーションの際に思い浮かべる特定の個人がいるかを聞き、調査結果から明らかになった、ランキングを発表します。

マスターベーションの際に思い浮かべる人ランキング

(日本人男女766名の回答を元に順位付け)

男性に聞いたランキング		女性に聞いたランキング	
1位	AV女優	1位	俳優
2位	架空の人物	2位	お笑いタレント
3位	アニメキャラ	3位	スポーツ選手

なお、特定の個人名としては、男性からは**壇蜜**さん、女性からは**福山雅治**さんの名前が上位に挙がっております。

壇蜜さんは、グラビアアイドルとしてデビューした後、その妖艶な容姿と、性に関する話題に対しても、バイセクシャルの公言や、「脱ぐことは天命」という発言など、エロチズムを感じさせるトークや独特な表現で支持を集め、世の男性を虜にしているようです。一方、女性に人気の福山雅治さんも、俳優、ミュージシャンとして第一線で活躍する傍ら、自身のラジオでは性に関する話題が頻発するなど、性事情に対してオープンな姿勢が支持されている理由となっているのではないのでしょうか。

■海外のランキング

<アメリカ>

○男性に聞いたランキング

- 1位 Beyonce (ビヨンセ)**
2位 Jennifer Lawrence (ジェニファー・ローレンス)
3位 Kim Kardashian (キム・カーダシアン)

○女性に聞いたランキング

- 1位 Brad Pitt (ブラッド・ピット)**
2位 Johnny Depp (ジョニー・デップ)
3位 Chris Hemsworth (クリス・ヘムズワース)

<イギリス>

○男性に聞いたランキング

- 1位 Jennifer Lawrence (ジェニファー・ローレンス)**
2位 Angelina Jolie (アンジェリーナ・ジョリー)
3位 Katy Perry (ケイティ・ペリー)

○女性に聞いたランキング

- 1位 Tom Hardy (トム・ハーディ)**
2位 Johnny Depp (ジョニー・デップ)
3位 Brad Pitt (ブラッド・ピット)

<ドイツ>

○男性に聞いたランキング

- 1位 Scarlet Johansson (スカーレット・ヨハンソン)**
2位 Heidi Klum (ハイディ・クラム)
3位 Helene Fischer (ヘレーネ・フィッシャー)

○女性に聞いたランキング

- 1位 Brad Pitt (ブラッド・ピット)**
2位 David Beckham (デイビッド・ベッカム)
3位 Batman (バットマン)

<中国>

○男性に聞いたランキング

- 1位 范冰冰 (ファン・ビンビン)**
2位 蒼井空 (蒼井そら)
3位 杨幂 (ヤン・ミー)

○女性に聞いたランキング

- 1位 刘德华 (アンディ・ラウ)**
2位 李易峰 (リー・イーフォン)
成龙 (ジャッキー・チェン)
王力宏 (ワン・リーホン)

マスターベーションの話は、なかなか実生活でしづらいからこそ、「眠りを助けてくれる」といった有用性や、性生活の満足度を上げるためのキーポイントについて、普段意識しない人も多いのではないのでしょうか。本調査結果が、ちょっとした疑問の解消や、ライフスタイルに役立つヒントになったり、あるいは親しい間柄の方と肩の力を抜いて雑談するための話のタネになれば幸いです。

■本件に関するお問い合わせ先

月刊TENGA 広報事務局 | 株式会社パブリックグッド内 (東京都渋谷区渋谷1-17-1 TOC第2ビル)

TEL : 03-5774-0980 / FAX : 03-5774-0981 / MAIL : tengapr@publicgood.co.jp / 担当 : 森下・山内・菅原・中尾

「マスターベーション世界調査」概要

TENGA Global Self-Pleasure Report

日本をはじめとする、世界各国の性やマスターベーション、健康、ウェルネス、セクシャリティ、男性像の実情などを、十分に理解し・ファクトを把握することを目的にTENGAが行った調査です。世界様々な文化圏の18か国から、それぞれ標本サンプルとなる人数を対象にネット調査を実施しました。

本調査は、ヨーロッパ、北米、南米、アフリカ、アジアの、世界様々な文化圏の18か国を網羅的に対象として実施したもので、18歳から74歳の13,039人にアンケートを行いました。調査対象の18か国の人口を合計すると、世界の総人口の57%にあたります。

「マスターベーション」について、この規模の人数・国家を対象に行った大規模なグローバル調査は、世界的に見ても初の試みで、TENGAとしても、世界を対象とした調査を行うのは今回が初めてです。今回の調査では、本稿に掲載したトピックスのほか、様々な結果が明らかとなりました。

詳細なデータをご希望の方は、ぜひお気軽にご連絡ください。

【調査概要】

標 題 : マスターベーション世界調査 (TENGA Global Self-Pleasure Report)

調査主体 : TENGA

調査期間 : 2018年2月20日～ 2018年3月22日

調査方法 : インターネット調査

調査機関 : PSB

調査対象 :

	US	UK	Germany	France	Japan	China	Taiwan	S. Korea	Mexico	Brazil	Nigeria	Kenya	S. Africa	Russia	UAE	India	Hong Kong	Australia	
	n=	n=	n=	n=	n=	n=	n=	n=	n=	n=	n=	n=	n=	n=	n=	n=	n=	n=	
	1003	2000	1000	1000	1000	1008	1000	1000	1000	417	400	405	400	400	400	406	400	400	
Male	49.2%	48.8%	48.8%	48.4%	48.3%	50.7%	49.7%	49.3%	48.0%	46.9%	51.0%	50.0%	49.0%	46.0%	72.3%	51.5%	45.1%	49.3%	
Female	50.8%	51.2%	51.2%	51.6%	51.7%	49.3%	50.3%	50.7%	52.0%	53.1%	49.0%	50.0%	51.0%	54.0%	27.7%	48.5%	54.9%	50.7%	
18-24	12.4%	11.3%	12.9%	15.2%	11.0%	15.3%	16.6%	16.1%	26.7%	17.3%	34.7%	35.0%	26.8%	12.5%	20.2%	19.1%	11.1%	17.8%	
25-34	17.9%	17.2%	13.7%	15.2%	12.1%	20.0%	20.8%	18.0%	22.0%	25.1%	26.5%	29.0%	25.0%	20.3%	39.4%	24.6%	16.2%	21.2%	
35-44	16.2%	16.1%	16.0%	17.0%	15.6%	18.7%	18.8%	20.5%	19.5%	20.3%	16.9%	26.0%	18.3%	17.5%	25.5%	21.2%	17.7%	17.9%	
45-64	33.8%	32.6%	33.6%	32.0%					23.0%	27.6%			22.3%	33.0%					28.1%
					61.3%*	46.0%*	43.8%*	45.4%*			21.9%*	10.0%			14.9%*	35.1%*	55.0%*		
65-74	19.7%	22.8%	23.8%	20.6%					8.8%	9.7%			7.6%	16.7%					15.0%

月刊TENGA

月刊TENGAとは、TENGAの製品やニュースだけでなく、性にまつわる様々な情報を定期的に提供するニュースレターです。“面白おかしさ”を大切にしつつも、性と真真正面から向き合い、真面目に作り続けてきたTENGAだからこそ発信できる、硬軟様々な情報を届けます。様々な文献や歴史、そして人物、市場情報など多様なリサーチと開発を継続し、皆様により意義と価値のある情報を提供できればと考えています。性に関するストレスが少しでも軽減されたり、親しい誰かに相談するきっかけを作ったりと、性の悩みを和らげられる社会づくりへの貢献をめざします。

「月刊TENGA」バックナンバー

<https://www.tenga.co.jp/topics/category/g-tenga/>

●その他、参考URL

TENGA 公式オンラインストア <http://store.tenga.co.jp/>

TENGA コーポレートサイト <https://tenga-group.com>

本件に関するお問い合わせ先

月刊TENGA 広報事務局 | 株式会社パブリックグッド内 (東京都渋谷区渋谷1-17-1 TOC第2ビル)

TEL : 03-5774-0980 / FAX : 03-5774-0981 / MAIL : tengapr@publicgood.co.jp / 担当 : 森下・山内・菅原・中尾